

## 三種町養護老人ホームで 「土砂災害に関する学習会」を開催しました

令和元年10月15日（火）、山本郡三種町養護老人ホーム「やまもと」において土砂災害に関する学習会を開催しました。

当施設では、いままで2年連続して避難訓練や防災教室を実施しており、今年で3年連続しての土砂災害に関する啓発活動となりました。

当日は、テレビやラジオで台風19号により東日本の各地が被災している報道が流れている最中、県山本建設部、三種町、施設職員・利用者合わせて約60名の方々に参加していただきました。

砂防ボランティアの会員からは土砂災害が実際発生した動画や避難に係る問題点、ハザードマップの見方などについて説明しました。質疑の中で、養護老人ホーム「やまもと」は土石流危険渓流のイエローゾーンに位置しており、施設職員の方々からは避難誘導にかかる留意点や避難すべき判断基準など積極的な質問が多数寄せられ関心の高さを感じました。

学習会終了後、「やまもと」の伊藤施設長に講習会の開催の機会を与えていただいたことに感謝し齋藤副理事長から記念品を贈呈しました。



施設全景



ボランティア(荒木会員)から説明



熱心に説明をうける参加者のみなさん



伊藤施設長へ齋藤副理事長から記念品贈呈